



# 仲田小だより

日野市立仲田小学校 校長 山本 剛秀



令和5年10月31日 11月号

TEL 042-581-8511

FAX 042-581-8512

HP <https://www.hino-ky.ed.jp/e-nakada/>

教育目標 ◎すすんで学ぶ子 ○からだをきたえる子 ○思いやりのある子 ○最後までやりぬく子

## 支える言葉

副校長

11月を待たずして、朝晩は初冬のような寒さを感じる日が増えてきました。街の木々は緑の濃さが次第に秋の色へと変化してくる季節です。街中では、冬服が店頭で数多く並び始めたり、年賀状やおせちの予約受付が始まったりするなど、次第に冬の訪れの光景や便りがやってきました。みなさんはどのような光景や便りで、この時期の季節の移り変わりを感じていらっしゃるのでしょうか。

先日の運動会には、大勢の皆様にご来校いただきました。ありがとうございます。

子供たちは、この2学期に経験した行事や学習・読書・運動など、様々な場面で経験を積み重ねてきたことで、ひと回りもふた回りも成長した姿を見せてくれています。子供の成長は、季節の移り変わりのように、「変わったなあ」とはっきり目視できるものではありません。運動会でのきびきびとした態度や友達への大きな声援・一生懸命に走る姿、学習に集中して取り組んでいるときの真剣な眼差しなど、ふと気が付くと「前より成長したなあ」と感じる人が多いのではないのでしょうか。皆様からいただきましたアンケートにも、「どの子も一生懸命取り組む姿が清々しく楽しく観覧できました」「どの学年もみんなが一つにまとまって頑張っている様子が見られました」など、子供たちの成長した姿や頑張っている様子の言葉を数多くいただきました。

このように、子供たちが、保護者や地域にいらっしゃる先人（人生経験のある方）からもらう称賛の言葉は、子供たちの心に響き、大きな勇気を与えてくれます。長い人生、いろいろなことに出くわします。言いたいことばかりや、やりたいことばかりやっているわけにはいきません。時にはめげそうになるときもあります。これでいいのだろうか、自問するときもあるでしょう。そのようなときかけられる先人からの言葉は、子供たちの心に計り知れないものとなるはずです。その一言で一步踏み出す勇気が湧いてくる…。そんな先人の一言こそ、「心を揺れ動かす、温かくて、厳しい言葉」として、『支える言葉』として大切にしていきたいものです。

私たち身近にいる大人が、子供たちの先人になれるよう、「良いところを伸ばし励ます言葉」「なぜうまくいかないのかを一緒になって考え、寄り添う言葉」「いけないことはいけないと諭す言葉」などを、子供自身が『自分は大切にされている・必要とされている』という肯定的な感情として受け止められるように発していくこと。これこそが、子供たちを『支える言葉』として鍵を握っているのではないのでしょうか。

今月18日（土）には、「なかだっ子発表会（音楽）」があります。教職員も子供たちのもつ力を十分引き出せるよう指導していきますので、ぜひご家庭でも子供たちに『支える言葉』をかけていただきますよう、よろしくお願いたします。



# 10月の学校行事・学習活動について

10月に実施された主な学校行事や、学習活動について紹介します。

## 運動会（10月14日）



1年

「Don!!~わくわくをリンク~」



2年

「仲田っ子エイサー」



3年

「爽涼鼓舞★仲田秋まつり」



4年

「仲田フラッグ2023」



5年

「未来へ SO RUN!」



6年

「仲田スポーツフェスティバル」

日野市市政60周年、第40回運動会を実施しました。今年度も各学年の表現と徒競走、応援合戦、4・5・6年選抜リレーを行いました。子供たちは練習の段階から一生懸命頑張りと、本番でも自分たちの力を存分に発揮しました。得点発表では6点差で白組が勝ちましたが、白組も、また赤組も、子供たちはみな満ち足りた表情をしていました。

保護者の皆様におかれましては、運動会にむけての準備をはじめ、当日の参観マナー、また運動会後のアンケートにご協力をいただき、誠にありがとうございました！



総合防災訓練（10月4日）

訓練用の消火器を使って、初期消火の訓練を行いました。消防士の方々に対して、積極的に質問をしていました。



1年生活科見学（10月5日）

スポーツ公園に行き、どんぐり拾いや遊具遊びをしました。ターザンロープや砂場が人気でした。



5年ものづくり授業（10月19日）

日野自動車の方々の出張授業がありました。本物のエンジンやプレス機やシートなどに興味津々で活動を行いました。



# 令和5年度11月行事予定



日 曜	行 事	授業時数					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1 水	B時程 避難訓練	5	5	5	5	5	5
2 木	集会委員会集会 生活科見学(2年) ALT	5	5	6	6	6	6
3 金	文化の日						
4 土	東京都教育の日						
5 日							
6 月	安全指導 歯磨きウィーク(10日まで) 委員会活動	5	5	5	5	6	6
7 火	アクティブタイム	5	5	5	6	6	6
8 水	B時程(2年3組・6年1組は5時間授業)	4	4	4	4	4	4
9 木	縦割り班活動 SC	5	5	6	6	6	6
10 金	B時程 SC <缶>3年3組	5	5	6	6	6	6
11 土							
12 日							
13 月	読み聞かせ クラブ活動	5	5	5	6	6	6
14 火	全校朝会	5	5	5	6	6	6
15 水	B時程	5	5	5	5	5	5
16 木	音楽朝会 なかだっ子発表会(音楽)リハーサル	5	5	6	6	6	6
17 金	B時程 SC なかだっ子発表会(音楽)1日目(児童鑑賞日)	5	5	6	6	6	6
18 土	B時程4時間(給食無し12:15下校) なかだっ子発表会(音楽)2日目(保護者鑑賞日)	4	4	4	4	4	4
19 日							
20 月	振替休業日						
21 火	全校朝会 ALT	5	5	5	6	6	6
22 水	B時程 開校記念日 感染症予防教室(4・5・6年)	5	5	5	5	5	5
23 木	勤労感謝の日						
24 金	B時程 感染症予防教室(2・3年) SC <缶>4年1組	5	5	6	6	6	6
25 土							
26 日							
27 月	音楽朝会 クラブ活動 ALT	5	5	5	6	6	6
28 火	アクティブタイム 保護者会(5・6年) 持久走ウィーク(12月7日まで) 社会科見学(3年)	5	5	5	6	5	5
29 水	B時程(2年1組は5時間授業)	4	4	4	4	4	4
30 木	チャレンジタイム 保護者会(3・4年) 連合音楽会(6年) SC	5	5	5	5	6	6
生活目標		先生や友達の話をしっかり聞きましょう。～目 耳 心 最後まで～					
保健目標		しっかりと歯磨きをしましょう。					
給食目標		かぜに負けない丈夫な体を作りましょう。					
<缶>〇年〇組 アルミ缶回収日と呼びかけ学級です。ご協力をよろしくお願いします。							

## なかだっ子発表会(音楽) 保護者鑑賞日のお知らせ

<日時と場所> 11月18日(土)  
午前9時より 本校体育館

<演 目>  
1年「わくわくいっぱい!ぼうけんのたび」  
3年「Let's Challenge～なかまとともに～」  
5年「とどけよう!ぼくらのエネルギー」  
休憩・会場入替  
2年「みんななかよく せかいは一つ」  
4年「伝えたい想いをのせて」  
6年「調和 ～情熱とともに～」

○受付は体育館入口です。下履きを入れる袋をご持参いただき、外靴は必ず各自で席までお持ちください。また、名札の着用もお願いいたします。  
○受付にて入場証(プログラム)ご提示ください。プログラム用紙の色は、  
1年黄緑 2年水色 3年黄色 4年桃色  
5年薄橙 6年薄紫 となっています。

※その他の詳細につきましては、先日児童に配布したプログラムおよび、ホーム&スクールで配信した手紙「なかだっ子発表会(音楽)のご案内」をご覧ください。

## 東京都教育の日

東京都教育委員会は、都民の教育への関心を高め、次代を担う子供たちの教育に関する取組を都民全体で推進し、東京都における教育の充実と発展を図るために、毎年11月の第一土曜日を「東京都教育の日」と定めています。今年度は11月4日(土)です。

## 保護者会のお知らせ

<日 時>  
11月28日(火) 5・6年 14:45～  
11月30日(木) 3・4年 14:45～  
12月 1日(金) 1・2年 14:15～  
<場 所> 各教室

※上履きと名札を忘れずにご持参ください。詳細は、学年便りや、後日配信される手紙「保護者会のお知らせ」をご覧ください。

## 生活指導部より 生活指導主任

10月は運動会、11月は学習発表会と、大きな行事が続きます。主役は子供たちです。良いところを最大限発揮できるよう励ましています。お子さんの頑張りをたくさんほめていただき、自信を付けてほしいです。

さて、11月の目標は「先生や友達の話をしっかり聞きましょう。」です。話を聞くことは、学びの基本です。また、相手を見て話に耳を傾けることは、人に対する大切な礼儀です。11月はふれあい月間でもあり、相手を大切に作る気持ちを話を聞く態度で表せるといいですね。「目」という字と「耳」という字、それに「心」という字をたす(+)と、「聴」という漢字ができます。話を聞くときは「目 耳 心 最後まで」ということがとても大切です。